

又矢野「した置物」

この分野も すずんでい

後輩の一人が

字真関係の仕事をししていいのか

年の何れかの習状に 字真を送ってくれる

今年も 小泉「を」っていいか

小泉をとりあつかう 木すげらしい

よくこんな行向の状態を と感心していら

息子が

ハイキースと 字真をとってくれた

最近の「かんう」に フイルムが手

字真を見たことかはない

も「ほう」字真を見解りは かつはぐれ

手紙

い船んろかたわが の中で

あいにそうに 並んでいゝ食品に

ア「 フラレを置っ てしまつた

さ、そく 夕食に出してもつた

金と ぎん「の」に

矢野 矢野 矢野の

知
分をふかいた

字專項研
はすがるしい

すのかり
食べる為にさせてくお

いっものは
字專に
つらわること

歴史的
行もの印
研
Eのんてい

フツリ
と
まをすれ

字專に
みとれて
すつ

習物の
類題は
いものこと

そうく
おし
い
に
し
る
れ
は

と
思
っ
て
い
る

2024
7/28